

国土交通省における 分野別推進戦略の実施状況について (社会基盤分野)

総合科学技術会議 基本政策専門調査会
社会基盤分野推進戦略PT 第4回



平成20年5月20日
国土交通省

◆国土交通省技術基本計画の策定

★長期戦略指針「イノベーション25」 (平成19年6月1日 閣議決定)

- 1. 生涯健康な社会
 - 2. 安全・安心な社会
 - 3. 多様な人生を送れる社会
 - 4. 世界的課題解決に貢献する社会
 - 5. 世界に開かれた社会
- 科学技術外交
 - 技術革新戦略ロードマップ
 - ・分野別の戦略的な推進
 - ・社会還元加速プロジェクトの推進

★国交省「技術基本計画」 (計画期間：H15～H19年度)

第3期 科学技術基本計画 (平成18年3月28日 閣議決定) (計画期間：H18～H22年度)

国土交通省 技術基本計画 (計画期間：H20～H24年度)

★国土交通分野 「イノベーション推進大綱」 (平成19年5月25日策定)

- イノベーションのブレークスルーとなる
共通基盤の構築
 - ・地理空間情報基盤
 - ・ヒト・モノ・クルマや場所と情報を
結びつける基盤
- 共通基盤の構築と一体的に進める
重点プロジェクト6
- 将来像と今後の戦略
 - ・社会資本整備・管理の効率化、
生産性の向上

◆国土交通省技術基本計画の概要

目標： **社会的技術を推進し、成果を社会・国民に還元する**

社会的技術・・・様々な要素技術をすりあわせ・統合し、高度化することにより、社会的な重要課題を解決し、国民の暮らしへ還元する科学技術

目指すべき社会を実現するための技術研究開発

目指すべき社会

安全・安心な社会

誰もが生き生きと暮らせる社会

国際競争力を支える活力ある社会

環境と調和した社会

目指すべき社会に向けて重点的に取り組む技術研究開発

それぞれの分野に位置づけられた個々の重要な技術研究開発を一体となって推進

技術研究開発を進める上での視点

技術研究開発成果の社会への還元

- ・きめ細かい災害情報を国民一人ひとりに届けるとともに災害対応に役立つ情報通信システムの構築
- ・情報通信技術を用いた安全で効率的な道路交通システムの実現 等

イノベーション推進のための共通基盤の構築

- ・様々な地理空間情報を相互に利用しあえる地理空間情報プラットフォーム等、新しい共通基盤の構築 等

環境・エネルギー技術等による国際貢献の推進

- ・世界トップレベルの環境・エネルギー技術の開発を推進し、その成果を積極的に提供することで世界の発展と繁栄に貢献 等

技術研究開発を推進するための仕組み(技術研究開発システム)

成果を確実に社会に還元するための技術研究開発の着手から成果の活用・普及まで一体となった技術研究開発システムを構築

方向性の明示と
実施体制整備

- ・産学官が一体となった技術ロードマップの作成
- ・技術情報交流の場の構築

技術研究開発に対する
インセンティブの付与

- ・競争的資金等による民間等への財政面での支援の強化
- ・技術開発と工事の一体的な調達等、公共調達を意識した制度面での支援の強化

有用な新技術を積
極的に活用・普及

- ・ユーザーの新技術導入への助成による普及促進
- ・新技術活用システムの整備・充実
- ・国際標準化や技術の国際展開の産学官一体となった推進

国民が実感できる研究
成果の社会への還元

世界トップレベルの技
術力維持・向上とその
技術による海外市場へ
の展開

技術研究開発の基盤整備

- ・有用な技術の保護と積極的活用による知的財産戦略

マネジメントの強力な推進

- ・適切かつ柔軟な研究マネジメント体制